THE GREEN VISION KUMAMOTO

「くまもと花博」開催中です!!

日本最大級の花とみどりの祭典「くまもと花博」が3月19日(土)に開幕しました！

5月22日(日)までの開催期間中は、市内の3つのメイン会場を中心に県内各所が花と緑で彩られますので、お見逃しなく。

今回は、「水辺エリア」の動植物園を紹介します。植物ゾーンには、約4,000㎡の「大花壇」を新たに整備しました。期間中には、活気みなぎる“火の国くまもと”を表す赤系から、豊富に湧き出る“くまもとの美しい水”を思わせる青系へとイメージチェンジし、それぞれ約9万株もの県産の花が咲き誇ります。

その他、各会場では熊本の魅力を実感できる自然観察会や花のワークショップ等、多彩なイベントを展開し、期間中何度訪れても楽しめます。

詳しくは、くまもと花博公式ホームページへ。

動植物園の大花壇(イメージ)

熊本城かわら版

熊本城の桜が見頃です

3月下旬～4月上旬ごろにかけて、熊本城内の桜が見頃になります。

復旧が完了した天守閣と桜をお楽しみいただけます。

(熊本城総合事務所　☎096-352-5900)

戌亥櫓と西出丸塀の復旧工事を行っています

熊本地震によって被害を受けた戌亥櫓・西出丸塀の復旧工事が行われています。復旧工事の様子は二の丸広場から見ることができますので、ぜひお越しください。

(熊本城総合事務所　☎096-328-2858)

4月23日(土)・24日(日) 第4回アジア・太平洋水サミット 開催

4th Asia-Pacific Water Summit
Kumamoto Japan 2022
熊本から世界へ

第4回アジア・太平洋水サミットとは

アジア太平洋地域諸国の首脳・閣僚級や国際機関の代表などが参加し、当地域における爆発的な人口増加や急速な経済発展による水不足、河川・海域・地下水の水汚染、さらに地球温暖化による洪水被害の増大など、深刻化する水問題について課題の解決を図るために話し合う国際会議です。

- ○主　催　アジア・太平洋水フォーラム、熊本市
- ○会　場　熊本城ホールおよびオンライン
- ○テーマ　持続可能な発展のための水　～実践と継承～
- ○参加者　首脳・閣僚級、政府高官、国連・国際機関のトップ、研究機関、NGOほか

開会式・分科会・シンポジウムなど
オンライン配信！(3月末開設予定)

熊本での開催意義

本市が、これまで培ってきた自然を生かした地下水保全の取り組みや、熊本地域の住民・事業者・行政の連携・協働による広域的な取り組みを発信することは、水問題に苦しむアジア太平洋地域の課題解決の一助となります。

また、アジア太平洋地域の代表地域の1つとして、大西市長が本市の「健全な水循環」および「流域治水」の取り組みを全世界へ発信します。

目指す成果

本サミットは、「国連水の国際行動の10年」の中間年にあたる2023年3月に開催予定の「国連水会議」のロードマップに位置づけられており、サミットの成果である「熊本宣言」がこの「国連水会議」において世界に発信されることで、アジア・太平洋地域のみならず、世界の水問題解決につながることを目指すものです。

市民参加型プログラム

熊本城ホール会場

■一般公開セミナー・シンポジウム
水に関する専門家の講演会やパネル討議などが実施されます。

■現地展示会
水や自然環境に関するさまざまな企業・団体が出展する現地展示会を実施します。

⬆詳細はこちら
※要事前申込

オンライン

■オンライン展示会
インターネット上で、企業・団体等の事業内容や取り組みを紹介する展示会です。
期間:4月23日～6月24日　水サミット公式サイトで開催

感染対策

サミットの運営にあたっては、国内外から訪れるすべての参加者はもとより、市民の皆さんにとっても安心安全な会議となるよう国をはじめ関係機関と協議を重ねた上で、新型コロナウイルスの感染対策の徹底を図ります。

ご理解とご協力をお願いします。

(アジア・太平洋水サミット推進室　☎096-328-2437)